

2級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
だ	な	け	つ	ね	あ	そ	か	し	つ	だ	そ	ち	し	げ	せ	さ	ば	ゆ	ひ	か	け	し	か	ぞ	て	か	そ	あ	き	
し	つ	が	ら	た	ぎ	で	ま	いた	ま	ら	う	ょう	さ	ど	ん	ん	ん	う	っ	ん	い	え	ん	う	ん	か	う	ん	ん	い

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	ア	イ	ア	オ	ウ	イ	エ	ア	ウ

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
二	口	之	車	夕	音	尸	土	力	斤

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1
ア	コ	ク	ケ	ウ	意味	多	金	孤	換	拍	肅	衝	堅	羞	蛇	書き取り
						岐	科	軍	骨	手	正	天	固	花	尾	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
旨	棟	金	琴	星	清	洪	縦	権	検
		銭	線	霜	掃	滞	隊	益	疫

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
威	僧	慶	貢	仲	酷	謙	迅	卑	肥
嚇	侶	賀	献	裁	寒	虚	速	近	沃

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

(下へつづく)

5	4	3	2	1
莊	整	配	厄	払
巖	頓	膳	介	底

(九) 書き取り (50) 2×25

5	4	3	2	1
衰	翻	著	廃	侮
える	っ	しく	れる	ら

(八) 漢字と送りかな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
必	提	元	小	派	誤
匹	偵	玄	肖	把	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
乾	真	光	挑	脇	締	憂	滑	担	蔑	戲	紡	鉄	薫	罪	郷	惨	凡	雲	会
	珠	陰		腹								瓶	風	業	愁	敗	例	泥	釈

準2級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ほ	か た よ	お も し ろ	ま か な	ほ ら	お お	さ	す	わ ら べ	ほ り	し よ さ い	じ よ じ ゆ つ	だ べ ん	け ん ぎ	き ん げ ん	ふ つ ふ つ	す う は い	せ つ ゆ	い ご	こ ん き ゆう	し よ う やく	こ う か く	か ん て つ	こ く ひ ん	ゆう し ゆう	ち よう ぼう	し さ く	は	か ん し よ う	ま め つ

(一) 読み (30) 1×30

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	ウ	エ	ア	イ	オ	ウ	ア

(三) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
采	シ	欠	心	巾	口	齊	匸	行	疒

(二) 部首 (10) 1×10

設問(三)と(四)問2はマークシート方式です。

15	14	13	12	11	問2 意味	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	問1 書き取り
キ	ク	カ	ウ	オ		乏	私	落	適	倒	柔	罰	依	磨	跡	

(四) 四字熟語 (30) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	甘	旋	潜	郷	狂	筒	騰	舶	迫

(六) 同音・同訓異字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
抹 消	抜 群	繁 栄	着 服	左 遷	親 密	警 戒	実 践	謙 虚	凡 才

(五) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
葬 式	開 封	没 収	申 請	露 骨

(九) 書き取り (50) 2×25

(下へつづく)

5	4	3	2	1
触 ら	含 める	寂 れる	伸 ばし	臭 く

(八) 漢字と送りがな (10) 2×5

5	4	3	2	1	
症	決	激	倍	預	誤
床	結	撃	培	与	正

(七) 誤字訂正 (10) 2×5

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
小 豆	戾	肩 幅	網 棚	里 芋	病	繭	慌	履	今 昔	糾 弾	突 進	顕 微 鏡	完 了	昆 布	浴 槽	淑 女	銘	分 析	寛 大

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
た	き	よ	ま	あ	お	い	ほ	し	う	き	ふ	よ	き	な	し	し	こ	そ	け	こ	け	じ	り	ぞ	し	か	ひ	い	こ
び	わ		た	さ	ど	こ		た	ら	ろ	ず	う	や	と	ん	く	ん	う	い	う	ま	う	う	っ	ん	ん	ん	ん	う

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	イ	オ	ア	イ	エ	ウ	ア	オ	エ	イ	オ	イ	エ	ウ
討	請	埋	賃	陳	鎮	吐	塗	斗	帆	畔	範	卓	託	扱

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ク	イ	キ	ケ	ウ
貫	伏	舗	慈	偶

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	オ	ウ	ア	ウ	イ	エ	ウ	イ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	エ	ウ	ウ	エ	イ	ア	ウ	イ	ア
戸	木	入	才	才	三	立	目	行	力

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
邪	危	遺	余	横	待	都	濃	略	虚

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
結	潤	逆	妨	輝
わえ	す	ら	げ	かしい

(七) 漢字と送りがない (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
無	両	激	集	自	明	公	四	驚	前
双	得	励	散	在	朗	私	分	天	人

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
制	助	般	軒	健	誤
整	序	版	件	建	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
最	揺	誠	描	輪	擦	崩	手	架	繁	終	日	帝	模	疑	盜	窒	幼	浸	欧
寄				切			探	空	華	了	没	王	倣	惑	難	息	稚	水	米

(十) 書き取り (40) 2×20

4級 (B)

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
むすこ	たけ	かたむ	たず	わた	がら	つつみ	かどで	にぶ	つ	へきめん	こんれい	もうれつ	びび	とうたつ	きい	すんか	かいかく	こちよう	たんれい	そくぎ	くのう	ちんじゆう	けいかい	ばきやく	どうせい	ちえ	たんねん	じゅれい	えつとう

(一) 読み (30) 1×30

15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	エ	イ	イ	エ	オ	イ	エ	ウ	ア	ウ	オ	ア	イ	ウ
執	泊	採	帽	冒	肪	僧	操	騒	踏	盗	透	扱	去	巨

(二) 同音・同訓異字 (30) 2×15

5	4	3	2	1
ア	キ	カ	エ	オ
殖	謡	腕	弾	漫

(三) 漢字識別 (10) 2×5

設問(二)～(五)はマークシート方式です。

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	オ	ア	ウ	ア	ウ	イ	ア	エ	イ

(四) 熟語の構成 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	エ	ウ	イ	ウ	エ	ア	イ	ア	エ
石	ハ	衣	月	四	心	頁	尸	至	爻

(五) 部首 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
得	是	格	占	風	延	純	致	熟	悲

(六) 対義語・類義語 (20) 2×10

5	4	3	2	1
授	争	枯	鮮	築
ける	つ	れる	やかに	か

(七) 漢字と送りかな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
沈	段	打	状	旧	玉	読	刻	汚	言

(八) 四字熟語 (20) 2×10

5	4	3	2	1	
専	憲	述	進	留	誤
先	権	術	真	流	正

(九) 誤字訂正 (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
霧	遅	触	軒	経	朽	呼	導	唐	惑	展	瞬	加	看	省	噴	普	雷	水	和
			並					突	星	示	間	減	板	略	火	通	雲	滴	菓子

(十) 書き取り (40) 2×20

5級

(B)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
じぞう	えんせん	かいこ	せいゆう	ずのう	しき	はげ	もしゃ	いずみ	たいさく	うちわけ	ちゅうふく	よ	ふたん	ちぢ	ぎゅうにゆう	あら	いさん	す	も

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
14	1	11	9	10	8	7	4	11	8

(三) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	か	イ	く	オ	け	カ	い	キ	え

(二) 部首と部首名記号 (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	イ	エ	ウ	イ	エ	ア	ウ	ア

(五) 音と訓(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
拝む	忘れる	補う	幼い	並べる

(四) 漢字と送りかな(ひらがな) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
革	将	論	域	段	就	疑	簡	臨	縦

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
亡	処	断	郵	誌	装	己	党	片	密

(六) 四字の熟語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
視	支	貯	著	備	供	暴	棒	庁	頂

(十) 同じ読み漢字 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ウ	エ	ウ	ア	イ	ウ	エ	ア	イ

(九) 熟語の構成(記号) (20) 2×10

5	4	3	2	1
キ	ク	ウ	ケ	コ
オ	ア	カ	イ	エ

(八) 熟語作り(記号) (10) 2×5

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
痛	刻	朗読	従	絹	延期	興奮	遊覧	異	染	干	私語	糖分	専門	王座	劇	権利	紅	乱	骨

(十一) 漢字 (40) 2×20

6級 (B)

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
よ	こせいてき	と	かんしゃ	こころざ	てきせつ	おんてい	ちようさ	はか	きゆうゆう	くら	けわ	ぎむ	か	こた	ふさい	せっせん	うつ	そうぞう	は

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
厶	オ	リ	キ	々	ク	卩	イ	口	ウ

(三) 部首名と部首 (10) 1×10

5	4	3	2	1
耕す	快い	構える	再び	招く

(二) 漢字と送りかなひらがな (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ウ	イ	ア	エ	エ	イ	エ	ア	ウ	ア

(五) じゅく語の構成記号 (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
8	5	14	5	11	9	18	16	10	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
造	額	経	標	準	損	祖	可	絶	独

(七) 対義語類義語(一字) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
易	限	証	輸	状	均	非	圧	陸	逆

(六) 二字のじゅく語(一字) (20) 2×10

9	8	7	6	5	4	3	2	1
堂	導	銅	慣	鳴	績	積	犯	飯

(十) 同じ読み漢字 (18) 2×9

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ア	ウ	ア	イ	ウ	エ	ア	ウ

(九) 音と訓記号 (20) 2×10

6	5	4	3	2	1
ウ	イ	サ	ア	キ	シ

(八) じゅく語作り(記号) (12) 2×6

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
余	燃	過	混雑	現在	美術	演	迷	酸素	駅弁	内容	幹	校舎	夢中	清潔	勢	団体	久	支	布

(十一) 漢字 (40) 2×20

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
わ	ぎ	へ	ふ	か	ね	し	が	し	め	ち	お	ま	わ	す	あ	じ	た	よ	つ
ら	い	ん	く	く	っ	ょう	い	ず	し	ょう		わ	か		くて	っ		ぶ	
	も	か	さ	ち	せん	せ	とう			せ				ん	ん				

(一) 読み (20) 1×20

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
ア	ウ	ウ	ア	イ	ウ	ア	イ	イ	ウ

(三) 漢字えらび(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
や	き	は	し	む	け		じ	つ	ど
し	ゆう	じ	よ	す	つ	ま		と	り
な	よう		き		ま			く	よ

(二) 読み (10) 1×10

5	4	3	2	1
満	無	昨	席	利

(六) 対義語(一字) (10) 2×5

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	ア	イ	ア

(五) 音読み・訓読み(記号) (20) 2×10

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
総画数					何画目				
9	10	13	15	16	8	12	6	10	7

(四) 画数(算用数字) (10) 1×10

ウ			イ			ア			
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
法	浴	浅	漁	借	健	側	改	散	敗

(八) 同じ部首の漢字 (20) 2×10

7	6	5	4	3	2	1
働	折	祝	挙	治	冷	包
く	れる	う	げる	る	たい	む

(七) 漢字と送りかな(ひらがな) (14) 2×7

五		四		三		二		一	
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
エ	イ	ウ	ア	オ	ウ	オ	イ	エ	ア

(十) じゅく語作り(記号) (20) 2×10

8	7	6	5	4	3	2	1
参	産	札	察	管	完	菜	最

(九) 同じ読みの漢字 (16) 2×8

20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
好	貨	低	差	底	泣	種	博	焼	伝	加	必	徳	未	残	兆	令	仲	輪	飛

(十一) 漢字 (40) 2×20

漢検

2022年度 第1回 日本漢字能力検定 標準解答(こたえ)

検定日 2022年6月17日

(公財)日本漢字能力検定協会

(一) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

30 1X30

- 1 雨にぬれたあじさいが美しい。
2 公園の中央に広場がある。
3 農家の人から新せんなトマトを買う。
4 店内に多くの品物がならんでいる。
5 教科書にのっている詩を音読した。
6 巣から落ちたひな鳥を助ける。
7 ドアを軽くノックして部屋に入る。
8 ざつ草を根もどから引きぬく。
9 ひやした麦茶を水どうに注ぐ。
10 体育の時間にサッカーをした。
11 ふろ上がりにジュースを飲む。
12 神社で祭りのたいこが鳴っている。
13 アンデルセンの童話を読む。
14 くもの糸が銀いろに光って見えた。
15 小川にかかる丸木の橋をわたる。
16 雲の間から太陽が顔を出す。
17 都会の大通りにビルが立ちならぶ。
18 電池をつなぐと豆電球がついた。
19 今日は予想したとおり晴れた。
20 筆箱に新しいえん筆を入れる。

路 短 乗 員 級
5 11 6 4 7
様 着 鉄 速 卓
14 12 13 10 9

(二) つぎの漢字の太いところは、何番めに書きますか。○の中に数字を書きなさい。

(三) (一)の中に漢字を書いて、上のはんたいの読みのことばにしなさい。

- せめる (守)る
あさい (深)い
受ける (投)げる
始め (終)わり
さんせい (反)対

(四) おなじなかまの漢字を□の中に書きなさい。

荷物・薬局
校庭・金庫
遊び場・運ぶ
坂道・地面
油・温度

(五) つぎの(一)の中に漢字を書きなさい。

- 学ばい会のげきの練(習)をした。
午前九時に公園に(集)合した。
音楽に合わせて元氣よく行(進)する。
遠足の写(真)をアルバムにはった。
体育(館)でドッジボールをした。
主人公の美しい心に(感)動した。
大きな客船で世(界)の国々を回る。
エレベーターで五(階)に上がる。
(次)回の大会では金メダルを目指す。
母は大切な用(事)で出かけている。

(七) つぎの線の漢字の読みがなを線の右に書きなさい。

- 兄と同じ水泳教室に通う。
くらげが泳ぐ様子をながめた。
一年間に身長が五センチのびた。
ゆてたまごの白身を食べる。
家族で相談して旅行先を決めた。
うてずもうで強い相手に勝った。
子ねこがぶじに生まれて安心した。
スーパーで安売りをしていた。
テストで計算の実力をためす。
うめの木に突がいっぱいになっている。

(八) つぎの□の中に漢字を書きなさい。

葉の緑が
曲げる
平たい

○この答えを見て、書けなかったところはどこか、まちがったところはどこか、しっかりたしかめてください。
○書けなかった字や、まちがったところは、そのままにしないで、すぐに練習をして正しくおぼえましょう。

(不許複製)

重さを調べた。
文章にまどめる。
ペンギンが一列にならんで海に歩いて歩く。
6きのう、歯医者さんに虫歯をみてもらった。
7まきじやくを使って黒板のたてと横の長さをはかる。
8林の中は日当たりが悪くて暗かった。
9家に帰ってすぐに宿題の漢字ドリルをした。
10わたしの住んでいる町には有名な寺がある。
おわり

(一) つぎの文をよんで、— さんの漢字の(22) 1X22
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- 1 おまわりさんが学校に来て
交通ルールをわかりやすく
教えてくれた。
- 2 どうぶつ園のかばが大きな
口をあけて、すいかを丸ごと
食べていた。
- 3 お兄さんは、鳴き声を
聞いただけで、鳥の名まえを
言うことができる。
- 4 近くのじんじやに、白い馬を
えがいた古い絵がある。
- 5 図工の時間に作った船を
おふろでうかべた。
- 6 夏休みのすし方について
お母さんといっしょに考え、
計画を立てた。

(二) つぎの漢字のふたごころはなんぼんに
かきなさい。○の中はもう字をかきなさい。

形	雲	来	思	京	教
○ 3	○ 12	○ 5	○ 8	○ 7	○ 9
○ 12	○ 9	○ 13	○ 5	○ 11	○ 11

(三) □にひらがなを一字かいて、つぎの
ことばのよみをこたえなさい。

雨雲 …… あまぐも

草原 …… そうげん

半年 …… はんとし

正直 …… しょうじき

大雪 …… おおゆき

(四) ○のころは、はるか、とめるか、
正しいかきかたで○の中にかきなさい。

弓と矢 …… 内がわ

まどの外 …… 汽車

(五) つぎの文をよんで、— さんの漢字の
よみがなを— さんの右にかきなさい。

- はじめて新かん線にのった。
- 新しくくつをはいて出かける。
- あたたかい毛ふにくるまる。
- 毛糸であやとりをする。

- 兄は親友と魚つりに行った。
- 友だちとのやくそくをまもる。
- おばあさんに電話をかけた。
- みんなで話し合っけてきめる。

画用紙にクレヨンで絵をかく。

「ももたろう」の紙しばいを見た。

— うらへつづく —

(六) つぎの漢字のひらがなを漢字で
かきと、どちらが正しいですか。正しい
ほうのばんごうに○をつけなさい。

1 中止 ○ 1 中上

2 午後 ○ 2 午後

3 自分 ○ 1 自分

4 同点 ○ 2 同点

5 何点 ○ 2 何点

6 岩古 ○ 1 岩古

7 岩石 ○ 2 岩石

8 岩より理 ○ 1 岩より理

9 岩より理 ○ 2 岩より理

(七) れいのようにおなじなかなの漢字を
□の中にかきなさい。

元	秋	先	大	国
○ 9	○ 7	○ 5	○ 3	○ 2
○ 10	○ 8	○ 6	○ 4	○ 1

(八) つぎの□の中に漢字をかきなさい。

心	妹	月	足	山
○ 1	○ 2	○ 3	○ 4	○ 5
○ 10	○ 7	○ 8	○ 9	○ 10

(九) つぎの文をよんで、□の中に漢字を
かきなさい。

1 算数の時間に先生が

文しようもんだいを

黒ばんに書いた。

見晴らし台にのぼると

むこうに青い海が見えた。

3 お父さんは、野さいも

11 肉も大きめに切って

カレーを作る。

4 山道を歩いて少し

つかれたので、水どうの

16 麦茶をのんだ。

5 カマキリが羽を広げた

ところを見た。

6 風が強くなる前に

ベランダのうえ木ばちを

7 姉は毎日、ピアノの

れんしゅうをしている。

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

1 つぎのぶんをよんで、
かん字のよみがなを——せんの
みきに かきなさい。

1 ずこうのじかに、

ねん土で、口をあけて

いるかばをニとう

つくった。

2 山にいったとき、木の

えだに 青いとりが

とまって いるのを見た。

3 四じかんめに 先生が

本をよんでくれた。

やさしい 王さまが 出て

くるおはなしたった。

3 つぎのぶんをよんで、
よみがなを——せんの
みきに かきなさい。

4 天気の良い日に、

あさ 早くから 林で

虫とりをした。

5 小さな 貝からを一つ

ともだちにあげた。

2 つぎの かん字の ふといところは
なんばんめにかきますか。○の
なかに すう字を かきなさい。

左 ④

月 ②

正 ③

先 ⑤

草 ④

糸 ②

竹 ⑥

名 ⑥

村 ⑦

下 ③

字 ⑥

見 ⑦

にわのぎつ草をぬいた。

うしが 草をたべている。

あしたの えん足が たのしみだ。

このくつは 足にぴったりだ。

らい年の はるにひっこす。

お年よりに せきをゆずる。

きのうは 九じにねた。

だんごを 九つ かつた。

——うらへつづく——

4 つぎの ことばの よみがなを ください。
ほうの ばんごうに ○をつけない。

1 正月 ① しようがつ

2 すう字 ② しようがつ

3 百円 ① ひやくえん

4 七名 ② ひやくえん

5 ハびき ① はつびき

6 ② はつびき

7 小川 ① おがわ

8 玉入れ ② たまいれ

9 男女 ③ だんじょ

10 三かく ④ さんかく

11 よう虫 ⑤ ようちゅう

6 つぎの □の なかに かん字を かきなさい。

1 左 ① 右

2 林 ② 森

3 え ③ 文

4 村 ④ 町

5 草 ⑤ 花

7 つぎのぶんをよんで、
かん字を かきなさい。

1 休み ① みの日に かぞく

2 五 ② 人で、車に

3 たんぼの ③ 白

4 わたげが ④ 空に ふわふわ

5 とんで いった。

3 雨 ① が ② 上がったので、

4 夕 ③ がた、犬 ④ をさんぽに

5 目 ⑤ ぎましどけいが

6 耳 ⑥ もとで ⑦ なった。

7 大きな ⑧ 音 ⑨ で

8 おどろいた。

9 六年生のおねえさんと

10 手 ⑩ をつないで

11 学 ⑪ 校に ⑫ いく。

12 水 ⑬ そのの ⑭ 金 ⑮ ぎよに

16 えさをやる。

——おわり——

10級 B

○この答えを見て、書けなかったところは
どこか、まちがったところはどこか、
しっかりたしかめてください。

○書けなかった字や、まちがったところは、
そのままにしないで、すぐに練習をして
正しくおぼえましょう。

(不許複製)